

## ● 「見えて安心 使って楽々 除雪管理システム」の概要

本事業は、総務省の地域情報通信技術利活用推進交付金を受け「地域安心センサーネットワークとWebプロモーション事業」として実施（平成21～22年度）したものです。システム整備に当たっては、協同組合くびき野地理空間情報センター（(株)アルゴス、(株)桑原測量社など測量会社などで組織する組合）、長岡技科大などの協力を受けて整備したものです。

### <概要>

雪は、当市にとって貴重な観光資源です。しかし、状況によっては、生活に悪い影響を及ぼすこともあり、市民生活の安全と効率的な除雪対応を図るため、除雪管理システムを構築しました。

このシステムは、積雪と気温をセンサーで把握するほか、除雪車に取り付けた端末から得た位置情報と仕事量を市役所で一括管理できるものです。

そして、雪と気温の状況をウェブサイトから、除雪車の位置情報をウェブサイトとケーブルテレビから、市民や観光客向けに提供しています。



### <効果「除雪に対する市民の安心度向上、取り組みの県内外への波及」>

- ・位置情報公開による市民の安心度、市民からの相談への対応速度が向上（H26のHP閲覧数：約3万5千件）
- ・除雪業務の処理時間短縮による経費減（導入前と比べ約7%減）
- ・妙高市で構築された除雪管理システムを元にしたバージョンアップ版が作られ、上越市、十日町市などが導入。県内外に需要が拡大